

おお まつ
大 松

～心の架け橋～



香住小学校学校だより
第54号
平成30年6月の2
香美町立香住小学校

たくさんの人と思いっきり遊ぶと・・・。

○「グッドフレンドタイム」昼休みにペア学年で思いっきり遊びました。～6月20日～

「今日は『ドロけい』をするので、安全帽子をかぶって運動場に集まってください」。給食の時間に、6年生がペア学年の1年生の教室に来て、「グッドフレンドタイム」の内容を説明しました。たちまち、「やったあ」と歓声が響きました。1年生にとってはとても楽しみにしている活動です。月に一度、掃除の時間も延長してペア学年で時間いっぱい遊びます。運動場や体育館には子ども達の走り回る姿と歓声が響き渡りました。

高学年が中心となり、低学年のことも考えながら遊びを準備します。「たすけてえー。つかまる」「早く逃げて」と高学年のリードの声が聞こえます。ペアによっては、長縄跳びをしたり、フライングドッジボールをしたりと、低学年にルールを教えて、やりやすいようにいろいろと遊びを工夫していました。

テレビゲームに夢中な子も、外でたくさんの人と身体を動かして群れて遊ぶ楽しさを体験しました。終了の放送が流れる頃には、汗びっしょりとなり、目はキラキラと輝いていました。きっと次は、さらに遊びの輪を広げ、自分たちで声を掛け合って遊びを考えて楽しむことでしょう。



○「プール開き」水泳指導が始まりました。～6月20日～

予定通り、6年生の水泳で今年の「プール開き」を実施しました。例年のことですが、6年生が事前にプール掃除を行います。今年は13日、曇り空の下、役割を決めて懸命に掃除をしました。例年になく児童数が少ない学年ですが、限られた時間でやり切れるように取り組みました。おかげで、とてもきれいなプールになりました。そして「プール開き」で最初に入るのも6年生です。心配していた天候も掃除が終わった日から回復して水温も上がり、各学年は、予定通り安全に気をつけながら、それぞれの今年の目標を決めて水泳に取り組んでいます。

プールからは、元気な声が聞こえてきました。



水泳指導に伴って、救急法の研修会を実施しました。



水泳指導に伴って、水難事故を想定した救急法の研修会を今年も実施しました。事前に、担当者が消防署での講習会に参加し、ダミーを使った心肺蘇生法を指導し、全教職員が研修を受けました。また、養護教諭の指導の下、水泳指導中におぼれた児童がいた場合を想定して、救助、連絡、救急車要請など、役割分担を確かめ実践を想定した訓練を行いました。水難事故は命に関わる危険が常にあることを確かめながら、安全で楽しい水泳指導となるよう、みんなで研修を深めました。